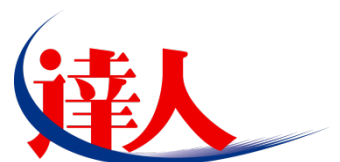


法人税の達人(平成21年度以降)

fromクラウド発展会計 運用ガイド

この度は、「法人税の達人（平成21年度以降）fromクラウド発展会計」をご利用いただき誠にありがとうございます。

「法人税の達人（平成21年度以降）fromクラウド発展会計」は、日本ビズアップ株式会社の「クラウド発展会計」の会計データを「法人税の達人」に取り込むためのプログラムです。このマニュアルでは、「法人税の達人（平成21年度以降）fromクラウド発展会計」のインストール手順や操作手順について説明しています。



目次

1.対応製品	3
2.動作環境	4
3.インストール方法	5
1.「達人 Cube」からアップデートする場合.....	5
2.「達人」オフィシャルサイトからファイルをダウンロードする場合.....	9
4.運用方法	11
1.「クラウド発展会計」と「法人税の達人」を同一コンピュータで操作する場合.....	11
2.「クラウド発展会計」と「法人税の達人」を別のコンピュータで操作する場合.....	12
5.操作方法	13
1.「クラウド発展会計」と「法人税の達人」を同一コンピュータで操作する場合.....	13
2.「クラウド発展会計」と「法人税の達人」を別のコンピュータで操作する場合.....	19
6.連動対象項目	27
「クラウド発展会計」から連動するデータ（連動元）.....	27
「法人税の達人」に連動するデータ（連動先）.....	28
貸借対照表.....	29
損益計算書.....	30
製造原価報告書.....	31
株主資本等変動計算書等.....	32
7.アンインストール方法	34
8.著作権・免責等に関する注意事項	35

1.対応製品

「法人税の達人（平成21年度以降）fromクラウド発展会計」に対応するNTTデータの対応製品及び日本ビズアップ株式会社の対応製品は以下のとおりです。

会社名	対応製品
株式会社 NTT データ	法人税の達人（令和 07 年度版） Professional Edition
	法人税の達人（令和 07 年度版） Standard Edition
日本ビズアップ株式会社	クラウド発展会計



注意

本書は、出版時点での最新プログラムの画像を使用しています。

2.動作環境

「法人税の達人（平成21年度以降）fromクラウド発展会計」に必要な動作環境は「1.対応製品」（P.3）に記載の日本ビズアップ株式会社の「対応製品」と同様です。



注意

「法人税の達人（平成21年度以降）fromクラウド発展会計」のプログラムの起動には、「1.対応製品」（P.3）に記載の日本ビズアップ株式会社の「対応製品」に利用登録している必要があります。

3.インストール方法

「法人税の達人（平成21年度以降）fromクラウド発展会計」をインストールする手順は、「達人Cube」からアップデートする方法と「達人」オフィシャルサイトからファイルをダウンロードする方法の2パターンあります。

1.「達人Cube」からアップデートする場合

1. 「達人Cube」にログインし、[アップデート]をクリックします。



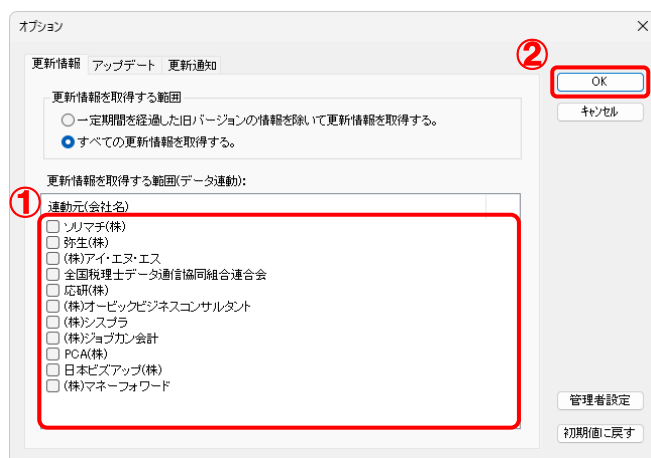
[アップデート] 画面が表示されます。

2. ユーティリティ[オプション]をクリックします。



[オプション] 画面が表示されます。

3. [更新情報]タブー[更新情報を取得する範囲(データ連動)]において該当の[連動元(会社名)]をクリックしてチェックを付け(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。



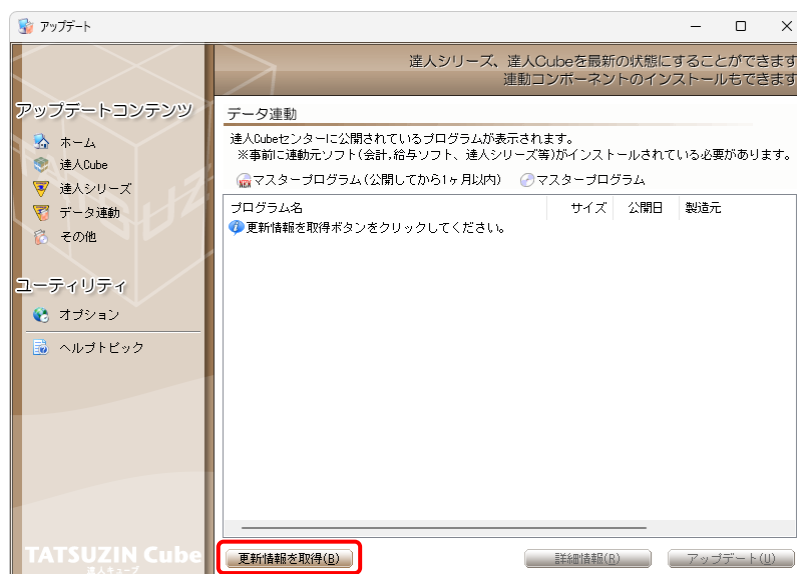
[アップデート] 画面に戻ります。

4. アップデートコンテンツ[データ連動]をクリックします。



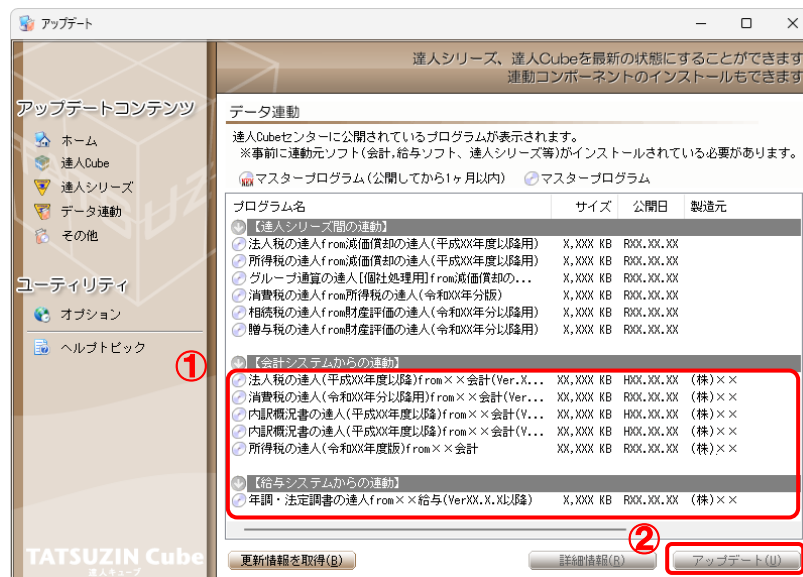
[データ連動] 画面が表示されます。

5. [更新情報を取得]ボタンをクリックします。



連動コンポーネントが表示されます。

6. 該当の連動コンポーネントをクリックして選択し(①)、[アップデート]ボタンをクリックします(②)。



[ユーザーアカウント制御] 画面が表示されます。

7. [はい]ボタンをクリックします。

[インストール準備完了] 画面が表示されます。

8. [インストール]ボタンをクリックします。

[セットアップウィザードへようこそ] 画面が表示されます。

9. [次へ]ボタンをクリックします。

[インストールフォルダーの選択] 画面が表示されます。

10. インストール先のフォルダを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。

[インストールの確認] 画面が表示されます。

11. [次へ]ボタンをクリックします。

インストールが開始されます。

12. 完了画面が表示されたら、[閉じる]ボタンをクリックします。

[完了] 画面が表示されます。

13. [完了]ボタンをクリックします。

以上で、「法人税の達人(平成21年度以降)fromクラウド発展会計」のインストールは完了です。

2.「達人」オフィシャルサイトからファイルをダウンロードする場合

1. 「達人」オフィシャルサイトの連動コンポーネントダウンロードページ

(https://www.tatsuzin.info/rendousoft/rendou_download.html)を開きます。



2. 該当の「達人シリーズ」のソフト名をクリックします。

該当の会計・給与ソフトメーカー一覧画面が表示されます。

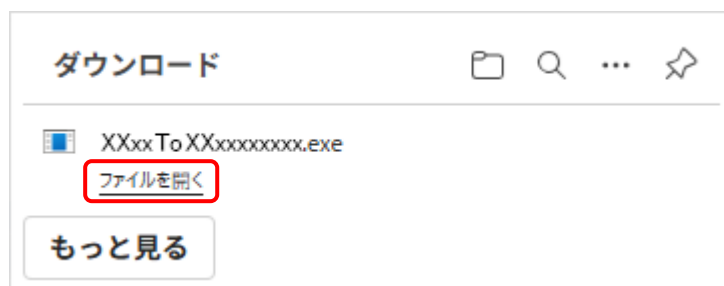
3. 該当の会計・給与ソフトメーカーの[ダウンロード]をクリックします。

該当の会計・給与ソフトメーカーの最新の連動コンポーネント一覧画面が表示されます。

4. 該当の連動コンポーネントの[連動コンポーネントをダウンロードする]ボタンをクリックします。

画面の右上に「ダウンロード」画面が表示されます。

5. [ファイルを開く]をクリックします。



[ユーザーアカウント制御] 画面が表示されます。

6. [はい]ボタンをクリックします。

[インストール準備完了] 画面が表示されます。

7. [インストール]ボタンをクリックします。

[セットアップウィザードへようこそ] 画面が表示されます。

8. [次へ]ボタンをクリックします。

[インストールフォルダーの選択] 画面が表示されます。

9. インストール先のフォルダを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。

[インストールの確認] 画面が表示されます。

10. [次へ]ボタンをクリックします。

インストールが開始されます。

11. 完了画面が表示されたら、[閉じる]ボタンをクリックします。

[完了] 画面が表示されます。

12. [完了]ボタンをクリックします。

以上で、「法人税の達人（平成21年度以降）fromクラウド発展会計」のインストールは完了です。

4.運用方法

データ取り込みの操作方法は、「クラウド発展会計」と「法人税の達人」を同一コンピュータで操作するかどうかで異なります。

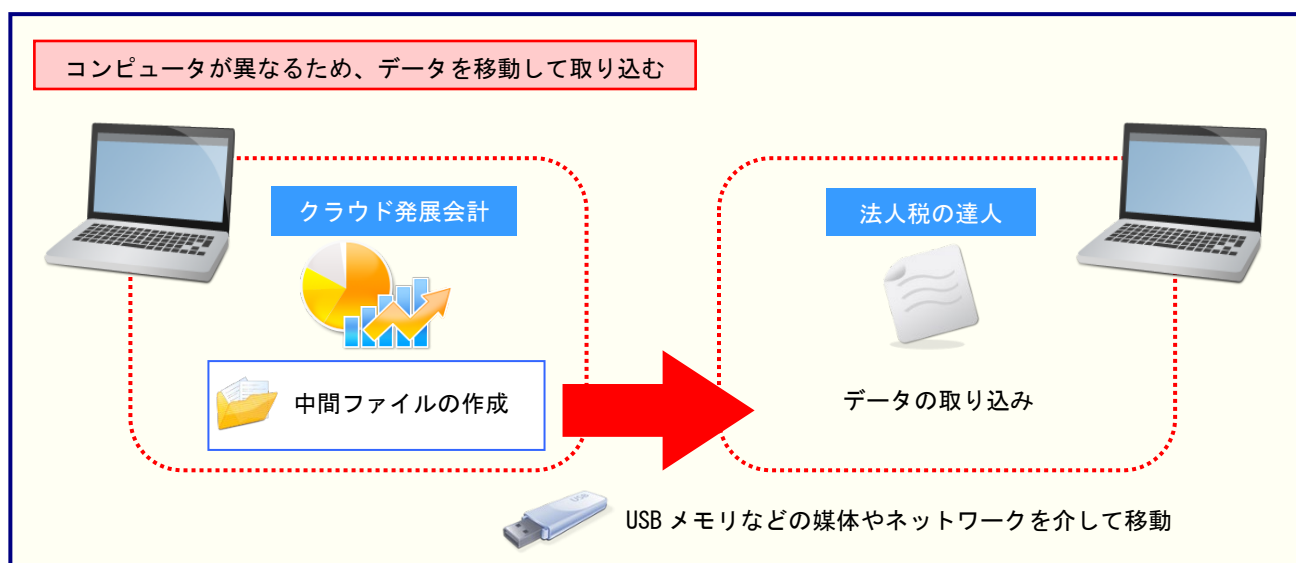
1.「クラウド発展会計」と「法人税の達人」を同一コンピュータで操作する場合

「クラウド発展会計」で作成したデータを「法人税の達人」に取り込みます。



2.「クラウド発展会計」と「法人税の達人」を別のコンピュータで操作する場合

「クラウド発展会計」で中間ファイルをダウンロードし、「法人税の達人」をインストールしているコンピュータで取り込みます。

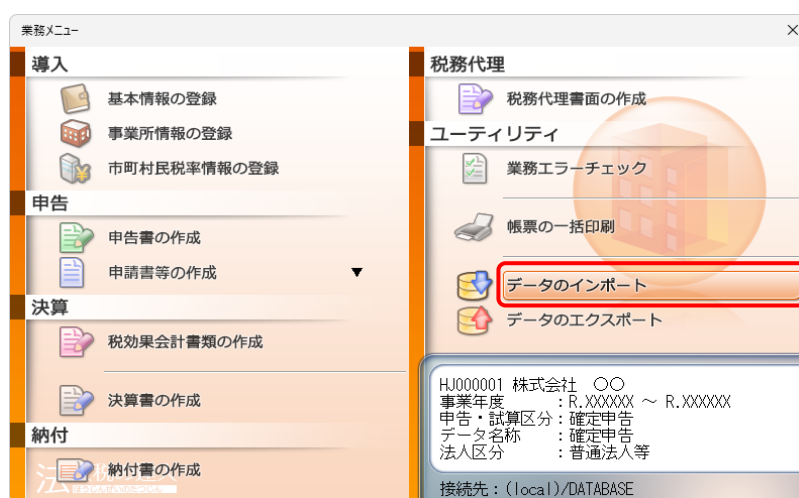


5.操作方法

「法人税の達人（平成21年度以降）fromクラウド発展会計」を使って、以下の手順で連動します。事前に「6.連動対象項目」(P.27)を必ずお読みください。操作手順は、「クラウド発展会計」と「法人税の達人」を同一コンピュータで操作するかどうかで異なります。

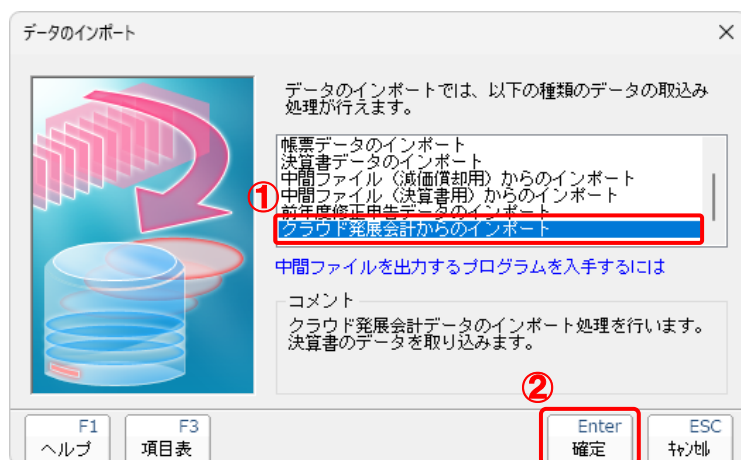
1.「クラウド発展会計」と「法人税の達人」を同一コンピュータで操作する場合

1. 「法人税の達人」を起動してデータを取り込む事業者データを選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



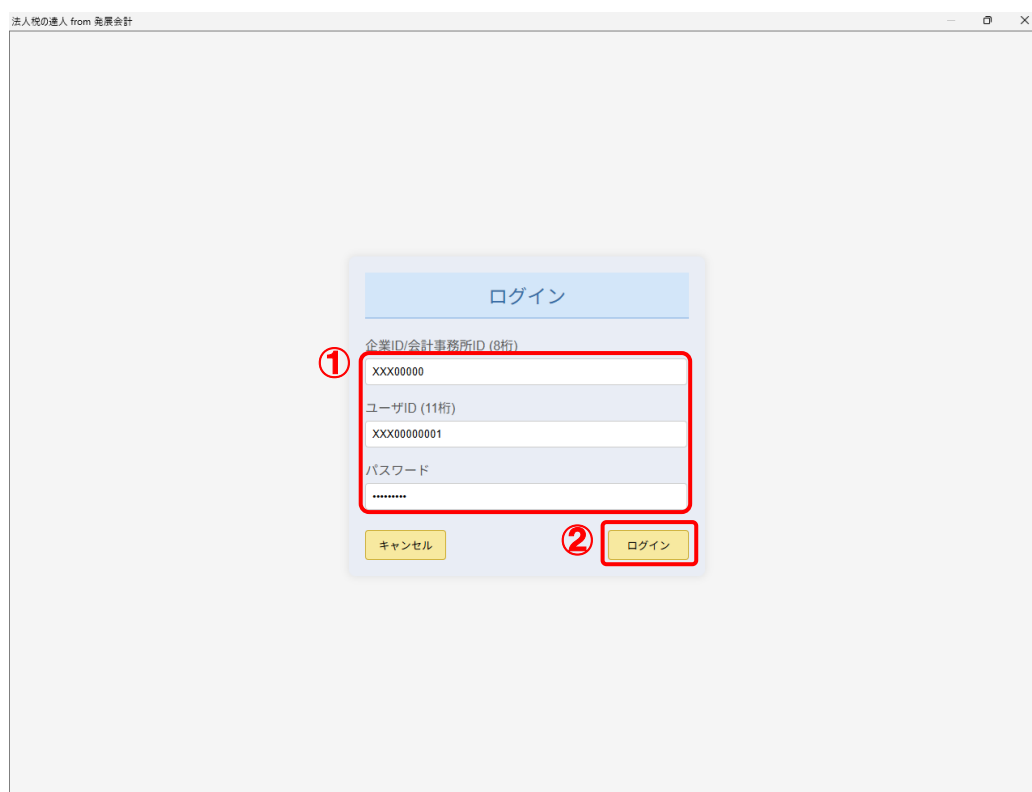
[データのインポート] 画面が表示されます。

2. [クラウド発展会計からのインポート]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



[ログイン] 画面が表示されます。

3. [企業ID／会計事務所ID][ユーザID]及び[パスワード]を入力し(①)、[ログイン]ボタンをクリックします(②)。



[事業者を選択] 画面が表示されます。

4. 「法人税の達人」に取り込む事業者の[接続]ボタンをクリックします。

法人税の達人 from 発展会計

事業者を選択

発展会計を利用する事業者を選択してください。

	顧客コード	企業ID	企業名(正式)
接続		XX X00001	税務太郎税理士事務所
接続		XX X00002	株式会社 ○○
接続		XX X00003	○○ 太郎

[エクスポート条件] 画面が表示されます。

※ 初回のみ、[アプリの連携を許可しますか?] 画面が表示されるので、[許可] ボタンをクリックします。

5. 「クラウド発展会計」から出力するデータの[期間]及び[中間ファイル]を選択し(①)、[実行]ボタンをクリックします(②)。

法人税の達人 from 発展会計

エクスポート条件

アクセス事業者: 株式会社 OO

① 期間

XXXX年X月～X月年度 RXX,XX,XX～RXX,XX,XX

処理期間

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
---	---	---	---	---	---	----	----	----	---	---	---

中間ファイル

- ☒ 貸借対照表
- ☒ 損益計算書
- ☒ 製造原価報告書
- ☒ 株主資本変動計算書
- ☒ 個別注記
- ☒ 令和2年度版対応形式で出力する(旧形式)

②

キャンセル 実行

[インポート対象設定] 画面が表示されます。

6. インポートの対象を設定し(①)、[実行]ボタンをクリックします(②)。

インポート対象設定

①

帳票名	項目名
☒ 貸借対照表	
☒ 貸借対照表	
☒ 損益計算書	
☒ 製造原価報告書	
☒ 株主資本等変動計算書	
☒ 個別注記表	
☐ 申告書	
☐ 別表一	売上金額
☐ 別表四	当期利益又は当期欠損の額
☐ 別表五(一)	資本金等の額の計算に関する明細

■決算書の設定

業種/パターン設定

業種: 一般商工業

貸借対照表の個別表示パターン設定

1. 流動資産
貸借対当金: 一括控除

2. 有形固定資産
減価償却累計額: 科目別控除
減損損失累計額: 科目別控除
減価償却累計額及び減損損失累計額: 一括控除

3. 投資その他の資産
貸借対当金: 一括控除
減価償却累計額: 科目別控除
減損損失累計額: 科目別控除
減価償却累計額及び減損損失累計額: 一括控除

損益計算書の個別表示パターン設定

1. 売上高
科目別掲記

2. 売上原価
期首商品たな卸高、当期商品仕入高、期末商品棚卸高の区分掲記

3. 販売費及び一般管理費
費目別掲記

②

Enter 実行

インポートの確認メッセージが表示されます。

7. [OK]ボタンをクリックします。

法人税の達人(令和XX年度版)

インポート処理を開始します。
よろしいですか?

OK キャンセル

[インポート対象設定] 画面が表示されます。

8. [OK]ボタンをクリックします。

法人税の達人(令和XX年度版)

いくつかの科目がユーザー独自の科目として取り込まれました。
「決算書の作成」画面で科目を確認してください。

OK

[業務メニュー] 画面に戻ります。データの作成が終了すると同時に、「法人税の達人」にデータが取り込まれます。

以上で、データの取り込みは完了です。



注意

連動後には、「法人税の達人」側で科目の取込設定を行う必要があります。操作手順については『[法人税の達人 運用ガイド](#)』－「帳票の作成」－「決算書の作成」－「科目の取込設定を行う」をご確認ください。

2.「クラウド発展会計」と「法人税の達人」を別のコンピュータで操作する場合

1. デスクトップに表示されている「発展会計 3」のショートカットをダブルクリックします。



発展会計3

【ログイン】画面が表示されます。

2. 【企業 ID／会計事務所 ID】【ユーザ ID】及び【パスワード】を入力し(①)、【OK】ボタンをクリックします(②)。

【ログイン成功】画面が表示されます。

3. 【閉じる】ボタンをクリックします。

【企業管理】画面が表示されます。

4. 取り込みするデータの[開始]ボタンをクリックします。

[illegible]

確認画面が表示されます。

5. [OK]ボタンをクリックします。

企業管理 税務太郎税理士事務所

企業に接続しますか？ [156]
XXX00002 株式会社 ○○

OK キャンセル ヘルプ

[メニュー] 画面が表示されます。

6. [F5／税務連携]をクリックします。

メニュー 株式会社 ○○ (XXX00002)

会計年度 XXXX年X月～X月
担当者A 様

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F12
会計業務	財務データ	決算処理	管理会計	税務連携	各種伝票	初期導入 期首残高	経営者 チェックボイ...	オプション 1	オプション 2	終了

F1-1 仕訳入力	F1-2 入力チェック	F1-3 会計データチェック	F1-4 会計データチェック
仕訳伝票入力 ▶	仕訳日記帳 ▶	合計残高試算表(画面) ▶	資金繰実績表(画面) ▶
仕訳入力(単一) ▶	仕訳日記帳(画面)/置換機能 ▶	月次残高推移表(画面) ▶	キャッシュフロー計算書(画面) ▶
仕訳入力(単一2) ▶	仕訳チェックリスト ▶	補助残高一覧表(画面) ▶	損益予測(Excel) ▶
仕訳入力(単一3) ▶	会計日記帳 ▶	総勘定元帳(画面) ▶	
会計日記帳入力 ▶	簡易総勘定元帳 ▶	補助残高一覧表 ▶	
出納帳入力(摘要) ▶	簡易補助元帳 ▶	総勘定元帳 ▶	
出納帳入力(科目) ▶	出納帳 ▶	補助元帳 ▶	
現金出納帳入力 ▶	現金出納帳 ▶		
預金出納帳入力 ▶	預金出納帳 ▶		ブレ経営計画シミュレーション ▶
Excel現預金出納帳取込 ▶	伝票履歴検索 ▶		
Excel摘要仕訳取込 ▶	仕訳一括削除 ▶		メッセージ交換 ▶

[税務連携] 画面が表示されます。

7. [法人税の達人データ出力]をクリックします。



[印刷条件] 画面が表示されます。

8. 「クラウド発展会計」から出力するデータの[期間]及び[中間ファイル]を選択し(①)、[F8/ファイル出力]をクリックします(②)。

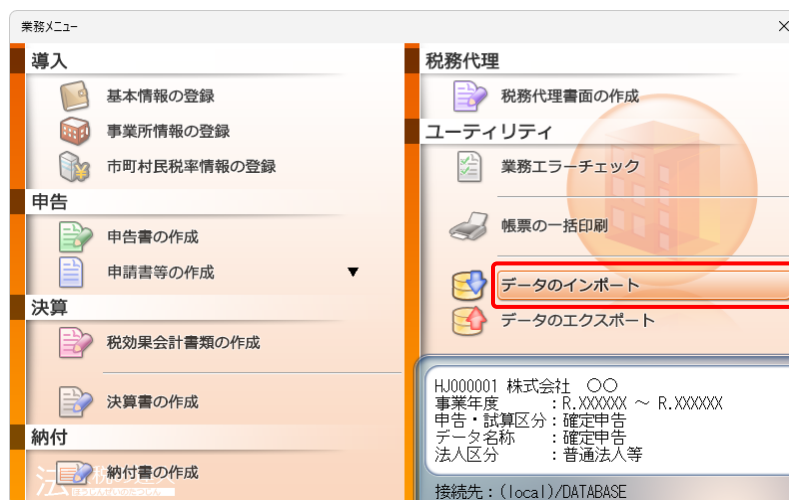
[保存] 画面が表示されます。

9. [保存する場所](①)と[ファイル名]を指定し(②)、[保存]ボタンをクリックします(③)。

[印刷条件] 画面に戻ります。

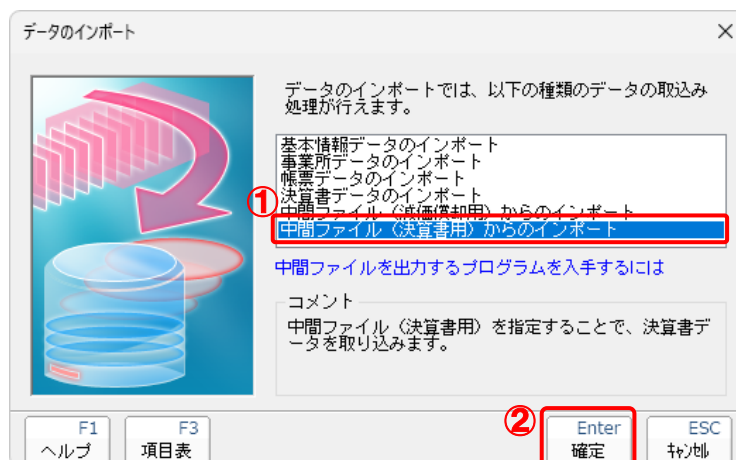
10. 作成された中間ファイルを、USB メモリなどの媒体やネットワークを介して「法人税の達人」をインストールしているコンピュータに移動します。

11. 「法人税の達人」を起動してデータを取り込む事業者を選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



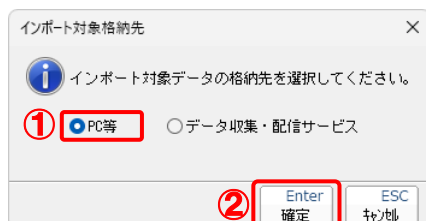
[データのインポート] 画面が表示されます。

12. [中間ファイル(決算書用)からのインポート]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。

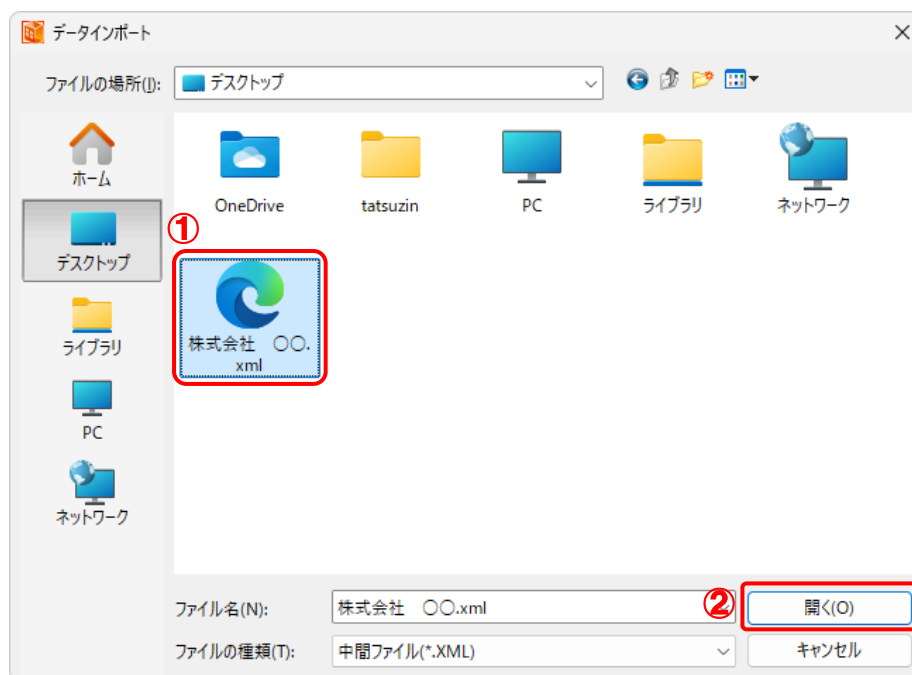


[データインポート] 画面が表示されます。

※ [インポート対象格納先] 画面は、達人 Cube「データ収集・配信」ご契約の方のみ表示されます。[PC 等] を選択し (①)、[確定] ボタンをクリックします (②)。



13. 作成した中間ファイルをクリックして選択し(①)、[開く]ボタンをクリックします(②)。



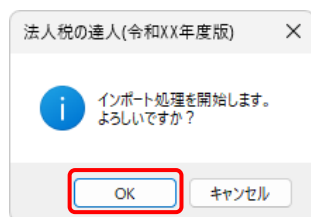
「インポート対象設定」画面が表示されます。

14. インポートの対象を設定し(①)、[実行]ボタンをクリックします(②)。



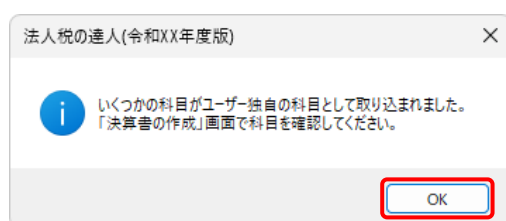
インポートの確認メッセージが表示されます。

15. [OK]ボタンをクリックします。



取込の確認メッセージが表示されます。

16. [OK]ボタンをクリックします。



[業務メニュー] 画面に戻ります。

以上で、データの取り込みは完了です。



注意

連動後には、「法人税の達人」側で科目の取込設定を行う必要があります。操作手順については『[法人税の達人 運用ガイド](#)』－「帳票の作成」－「決算書の作成」－「科目の取込設定を行う」をご確認ください。

6.連動対象項目

「法人税の達人（平成21年度以降）fromクラウド発展会計」では、「クラウド発展会計」の決算書よりデータを取り込みます。

「クラウド発展会計」から連動するデータ(連動元)

「クラウド発展会計」からはメニュー [F3／決算処理]－[決算書印刷] の決算書のデータが連動します。

会計年度 XXXX年X月～X月
担当者A様

F1 会計業務 F2 財務データ F3 決算処理 F4 管理会計 F5 税務連携 F6 各種伝票 F7 初期導入 開首端高 F8 経営者 チェックボイ... F9 オプション 1 F10 オプション 2 F12 終了

F3-1 決算書設定 F3-2 決算書印刷 F3-3 未經過月予測・税務 F3-4 年次繰越

決算仕訳伝票入力 ▶ 決算書印刷 ▶ 納税予測入力(一般) ▶ 年次繰越処理 ▶
 決算170-計算書調整 ▶ 2期比較決算書印刷 ▶ (一般) ▶ 年度戻し処理 ▶
 勘定科目内訳明細書出力 ▶ 納税予測報告書データ出力 ▶ 決算日変更処理 ▶
 法人事業概況説明書印刷 ▶ 消費税計算書 ▶ テスト伝票削除処理 ▶

決算書 2 / 8 75% 印刷 設定 終了

法人事業概況説明書印刷

法人事業概況説明書印刷

貸借対照表

2020年03月31日 現在 (単位：円)

資産の部		負債の部	
目	金額	目	金額
【 現 金 資 産 】	△14,449,421	【 貸 倒 負 債 】	△648,128
現金 および 預 金	△15,881,898	及 払 手 形	△18,909
受 取 手 形	30,000	買 掛 金	1,632,935
売 掛 金	4,348,244	短 期 借 入 金	△239,999
繰 上 金	20,000	未 払 金	268,591
仮 払 消 費 税	993,317	預 け 金	4,128,164
他 長 期 貸 出	1,000	仮 受 消 費 税	448,268
【 固 定 資 産 】	18,195,362		
【 有 形 固 定 資 産 】	4,889,809		
建 物	551,000		
構 築 及 び 装 置	15,000		
車 両 運 搬 具	3,328,300		
土 地	1,000,000		
【 投 資 其 他 の 資 産 】	5,291,602		
投 資 有 価 証 券	5,292,317		
其 他 の 投 資	△6,715		
		負債合計	△648,128
		純資産の部	
		【 株 主 資 本 】	△9,999,247
		【 利 益 剰 余 金 】	△9,999,247
		【 其 他 利 益 剰 余 金 】	△9,999,247
		【 繰 越 利 益 剰 余 金 】	△9,999,247
		繰 越 利 益 剰 余 金	△9,999,247
		純資産合計	△9,999,247
資産合計	△4,269,119	負債・純資産合計	△4,269,119

「法人税の達人」に連動するデータ(連動先)

「法人税の達人」に連動するデータは以下のとおりです。次ページ以降の各画面の太枠部分が連動対象項目です。

決算書

- 貸借対照表
- 損益計算書
- 製造原価報告書
- 株主資本等変動計算書
- 個別注記表



参考

インポート・エクスポート可能な項目の詳細については以下をご確認ください。

[参照]  https://www.tatsuzin.info/products_hj/

「インポート機能で帳票の作成にかかる時間を削減」

貸借対照表

決算書の作成

貸借対照表 損益計算書 製造原価報告書 株主資本等変動計算書 個別注記表

検索

科目	金額	加算減算
資産の部		
流動資産		
現金及び預金		
受取手形及び売掛金		
受取手形		
売掛金		
割賦売掛金		
売買目的有価証券及び1年以内に満期の到来する有価証券		
有価証券		
親会社株式		
金銭の信託		
営業投資有価証券		
たな卸資産		
商品		
製品、副産物及び作業くず		
製品		
商品及び製品		
半製品		
原料及び材料		
原材料		
原材料及び貯蔵品		
仕掛品及び半成工事		
仕掛品		

📄 : ユーザーが独自に追加した科目等

☒ 金額又は値がない法令及び規則に記載のない科目を表示しない

☐ 金額又は値がない科目を表示しない

☐ ユーザーが独自に追加した科目のみを表示する

F1 ヘルプ

F2 閉じる

F3 検索

F4 利益処分

F5 全計算

F6 科目追加

F7 科目削除

F8 科目変更

F9 印刷

F11 取込設定

F12 漢字

Enter 選択

損益計算書

決算書の作成

貸借対照表 損益計算書 製造原価報告書 株主資本等変動計算書 個別注記表

検索

科目	金額	加算減算
営業活動による収益		
売上高		
売上高		
営業活動による費用・売上原価		
営業活動による費用・売上原価の内訳		
商品売上原価		
商品期首たな卸高		
当期商品仕入高		
商品期末たな卸高		
合計		
商品売上原価		
不動産売上原価		
不動産賃貸原価		
金融費用		
金融費用		
販売費及び一般管理費		
販売手数料		
荷造費		
運搬費		
広告宣伝費		
見本費		
保管費		
納入試験費		

📖 : ユーザーが独自に追加した科目等

☒ 金額又は値がない法令及び規則に記載のない科目を表示しない

☐ 金額又は値がない科目を表示しない

☐ ユーザーが独自に追加した科目のみを表示する

F1 ヘルプ

F2 閉じる

F3 検索

F4 利益処分

F5 全計算

F6 科目追加

F7 科目削除

F8 科目変更

F9 印刷

F11 取込設定

F12 漢字

Enter 選択

製造原価報告書

決算書の作成

貸借対照表 損益計算書 製造原価報告書 株主資本等変動計算書 個別注記表

検索

科目	金額	加算減算
仕入原価		
期首たな卸高		
商品仕入高		
仕入値引・戻し高		
合計		
期末たな卸高		
材料費		
期首原材料たな卸高		
当期原材料仕入高		
非課税原材料仕入		
薬品仕入高		
診療材料仕入高		
給食材料仕入高		
医療消耗備品仕入高		
原材料仕入値引戻し高		
原材料割戻し高		
その他の原材料仕入高		
合計		
期末原材料たな卸高		
主要材料費		
補助材料費		
労務費		
建設労務費		

📄 : ユーザーが独自に追加した科目等

☒ 金額又は値がない法令及び規則に記載のない科目を表示しない

☐ 金額又は値がない科目を表示しない

☐ ユーザーが独自に追加した科目のみを表示する

F1 ヘルプ

F2 閉じる

F3 検索

F4 利益処分

F5 全計算

F6 科目追加

F7 科目削除

F8 科目変更

F9 印刷

F11 取込設定

F12 漢字

Enter 選択

株主資本等変動計算書等

株主資本等変動計算書

決算書の作成

貸借対照表

損益計算書

製造原価報告書

株主資本等変動計算書

個別注記表

検索

科目	金額
株主資本	
資本金	
当期首残高	
当期変動額	
新株の発行	
当期変動額合計	
当期末残高	
資本剰余金	
資本準備金	
当期首残高	
当期変動額	
新株の発行	
当期変動額合計	
当期末残高	
その他資本剰余金	
当期首残高	
当期変動額	
剰余金（その他資本剰余金）の配当	
自己株式の処分	
自己株式の消却	
当期変動額合計	
当期末残高	
資本剰余金合計	

📄

：ユーザーが独自に追加した科目等

☒

金額又は値がない法令及び規則に記載のない科目を表示しない

☐

金額又は値がない科目を表示しない

☐

ユーザーが独自に追加した科目のみを表示する

F1ヘルプ

F2開じる

F3検索

F4利益処分

F5全計算

F6科目追加

F7科目削除

F8科目変更

F9印刷

F11取込設定

F12漢字

Enter選択

個別注記表

決算書の作成

貸借対照表

損益計算書

製造原価報告書

株主資本等変動計算書

個別注記表

検索

注記事項	設定内容
 会計指針	
継続企業の前提に関する注記	
重要な会計方針に係る事項に関する注記	
資産の評価基準及び評価方法	
有価証券の評価基準及び評価方法	
たな卸資産の評価基準及び評価方法	
固定資産の減価償却の方法	
引当金の計上基準	
収益及び費用の計上基準	
その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項	
金利の取得原価算入	
その他	
項目名	
内容	
会計処理の原則又は手続の変更	
表示方法の変更	
貸借対照表に関する注記	
担保資産及び担保付債務	
資産の部から直接控除した貸倒引当金	
流動資産	
投資その他の資産	
有形固定資産の減価償却累計額	
保証債務額	

 : ユーザーが独自に追加した科目等

☒ 金額又は値がない法令及び規則に記載のない科目を表示しない
 ☐ 金額又は値がない科目を表示しない
 ☐ ユーザーが独自に追加した科目のみを表示する

F1 ヘルプ

F2 閉じる

F3 検索

F4 利益処分

F5 全計算

F6 科目追加

F7 科目削除

F8 科目変更

F9 印刷

F11 取込設定

F12 漢字

Enter 選択

7.アンインストール方法

「法人税の達人（平成21年度以降）fromクラウド発展会計」をコンピュータからアンインストールするには、以下の手順で行います。



注意

アンインストール作業中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。その場合は「はい」ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。

- 1. Windows のスタートメニュー右横の検索ボックスに、「コントロールパネル」と入力して表示される検索結果から[コントロールパネル]をクリックします。**
[コントロールパネル] 画面が表示されます。
- 2. [プログラムのアンインストール]をクリックします。**
[プログラムのアンインストールまたは変更] 画面が表示されます。
※ [コントロールパネル] 画面をアイコン表示にしている場合は、[プログラムと機能] をクリックします。
- 3. [法人税の達人(平成 21 年度以降)from クラウド発展会計]をクリックして選択し、[アンインストール]をクリックします。**
確認画面が表示されます。
- 4. [はい]ボタンをクリックします。**
[プログラムのアンインストールまたは変更] 画面に戻ります。

以上で、「法人税の達人（平成21年度以降）fromクラウド発展会計」のアンインストールは完了です。

8.著作権・免責等に関する注意事項

- ・ 「法人税の達人(平成21年度以降)fromクラウド発展会計」のソフトウェア製品全体の著作権、工業所有権の一切の知的財産権は日本ビズアップ株式会社に帰属するものとします。
- ・ 「法人税の達人(平成21年度以降)fromクラウド発展会計」の複製物(バックアップ・コピー)は、不慮の事故に備えて1部のみ作成することができます。
- ・ 「法人税の達人(平成21年度以降)fromクラウド発展会計」を使用した結果の損害及び影響について、原因のいかんを問わず、弊社及び日本ビズアップ株式会社は一切の賠償の責任を負いません。
- ・ 「法人税の達人(平成21年度以降)fromクラウド発展会計」のプログラム及びドキュメント等の一部または全部をどのような場合でもその形態を問わず無断で解析・改造・配布等を行うことはできません。
- ・ 「法人税の達人(平成21年度以降)fromクラウド発展会計」のソフトウェア製品仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

法人税の達人(平成21年度以降)
fromクラウド発展会計 運用ガイド

2025年8月9日初版
